

学力と意欲の向上を目指して

1. 関商工高等学校と市内中学校の中高交流教育の推進

平成24年度より、関商工高等学校と市内の中学校が協力して、「中高交流教育」を発展させます。この取り組みは、関商工高校と中学校の間で行うさまざまな交流を通して、中学生の学習に対する興味・関心を高めたり、スポーツや文化的資質の向上を図ろうというものです。なお、隣接の桜ヶ丘中学校とは本年度、試行的な交流を行っており、来年度より本格実施に入ります。

☆予定している交流内容

◆出前授業

関商工高校の教員が中学校の教育内容を基に、中学校で授業を実施します。中学2・3年生を対象に、国語・数学・英語などの普通教科、商業・工業の専門教科、どちらも行います。

◆学校公開・一日体験

中学3年生を対象に関商工高校で、関商工高校の学習機器を使った授業が体験できます。また学科の取り組みなどを紹介します。

◆検定合格支援

中学生のフープロや情報処理検定受験希望者に対し、合格へのサポートをします。

◆部活動などの交流

中学生と高校生と一緒に練習をしたり、関商工高校の顧問による技術指導を行います。また、東海大会や全国大会で入賞した部活動や専門教育の成果を、中学生に見てもらいます。



桜ヶ丘中学校（3年生）での出前授業の様子（平成23年9月30日）

照会先 学校教育課 ☎ 23-7411

2. 関市独自教材(英語)の作成

市教育委員会は、中学生の基礎学力定着に向けて、授業などで活用する副教材(英語)を作成しました。この副教材は、各学年で必ず覚えたい単語をまとめた「関市生徒必修500語」と基本文をまとめた「関市生徒必修100文」です。また、教員向けに「教師のための文法事項手引書」も作成しました。

これらの教材を基に、英語の基礎学力定着に向けた目標の1つとして、平成24年1月中旬に第1回の「関市語彙力テスト」(中学2年生対象とし、参加校を募集)を実施する予定です。



照会先 まなびセンター ☎ 23-7760